

みずくらいど

校長 加藤雅弘

おめでとうございます！皿沼小40才

記念児童集会

お祝いの貼り絵、校歌の振り付けなどを全校から募集しました。それを当日発表したり、全校で踊ったりします。
6年生が調べた皿沼小の歩みのクイズも楽しみ！

記念事業

「樹木を知ろう！伝えよう！育てよう！プロジェクト」では、学校中の樹木を5年生が調べ、3・4年生がプレートを作製します。
1・2年生は記念樹の植樹（11月2日）を行い、育てていきます。

記念誌

各学年でテーマを設け、皿沼小の好きなところや未来について一人一人が考え表現しました。
皿沼地域の過去を調べたら、歴史好きびっくりの秘密も！「葵の御威光」とは？

記念式典

11月13日の式典は、コロナ対策で人数や時間を最小限にして行います。児童の代表として6年生が参加。代表児童が総合で調べた学校や地域の歩みを発表します。区長さんなどの来賓の方には、作品のプレゼントも用意します。

ハイブリッド授業が終わり全員そろっての学校生活が始まりました。1週間で前期が終わり、後期が始まると、周年関係の行事が、もう目の前に迫ってきました。

そして今日は、皿沼小の40才のたんじょうびです。本来であれば昨日が児童集会の予定でしたが、9月の間準備が進まなかったことから11月4日に延期しました。その他の周年関係行事も上記のように進めていきます。教職員も4月から4つの組織で「地域や学校に対する愛情」を育むことを目標に取り組んで参りました。これを単なるイベントで終わるのではなく、これを契機に地域の一員としての自覚を高めてほしいと考えています。先日の地震やおととしの水害など足立区は災害への備えが必要な地域です。例えば学校が避難所になった時に、自分たちが地域を守るという心構えが大切になります。現在子供であってでもできることはありますが、将来大人になってからは、地域全体を自分たちが守っていくという気持ちをもってほしいと思います。20年後、そんな姿を期待しています。

本日の開校記念日は本来お休みの予定でしたから、行事はありませんが、みなさんと心の中でお祝いしたいです。